

2012（平成24）年度 特許情報普及活動功労者表彰

一般財団法人日本特許情報機構理事長賞 受賞者紹介【活用研究功労者】

株式会社日立技術情報サービス 調査主幹
小川 裕子

業績概要

特許情報分野において20年以上に亘って特許情報の活用を研究し、数々の新しい分析手法を開拓・実行し、さらに普及に努めた先駆者です。その主な業績は、以下のとおりです。

永年に渡り、オルガノ株式会社において研究企画部門、知的財産部門に所属され、事業に活用可能な情報の提供に努められました。株式会社日立技術情報サービスに移られてからは、特許情報の活用を研究され、特に特許情報に加えビジネス情報を総合的に分析する多くの新しい手法を開拓・実行されました。

一般社団法人情報科学技術協会、日本知的財産協会においての委員会活動を通じて、特許情報の研究及び普及に貢献されています。特に、小川氏が1999年に作成し運営されている「DB 航海士」は、特許情報のポータルサイトの先駆けとして広く利用されており、多くの関連サイトからリンクが張られているなど、社会的に貢献しています。

小川氏は、「DB 航海士」の作成及び更新により一般社団法人情報科学技術協会の「研究発表賞」を受賞されています。また、日本知的財産協会からは、長年の研修会講師の実績により「研修感謝表彰」を受賞されています。

今回の受賞にあたり、今まで活動を支えて下さった多くの方々に感謝の気持ちで一杯です。

（株）日立技術情報サービスは無論のこと今まで所属した企業でも特許情報の普及活動に大変理解を示し応援して頂きましたし、（財）日本特許情報機構や日本知的財産協会、（独）科学技術振興機構や（社）情報科学技術協会などの委員会や研修会などで多くの活動の場を提供頂きました。その時一緒に活動した仲間の皆様の力添えも忘れることができません。特許情報の普及や研究は私自身のライフワークともなり、人生を豊かなものにしてきています。これからも微力ではありますが、皆様のお役に立つ情報提供をし続けることができればと思っております。この度は本当にありがとうございました。

